

# エプロン付歩車道境界ブロック

信州リサイクル認定品同等品 

工期短縮

経済的

施工性UP

バイコン製

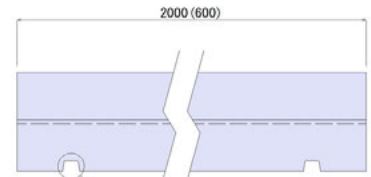
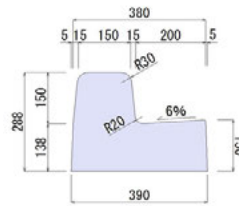
- 歩車道境界ブロックに、組合せL型側溝のエプロン部を一体成型した製品です。
- 現場でのコンクリート打設が不要となり、工期短縮、経済的、施工性向上を可能にします。
- ガラスカレットを使用した、信州リサイクル認定品同等品です。



LINE UP-両面R(T150)

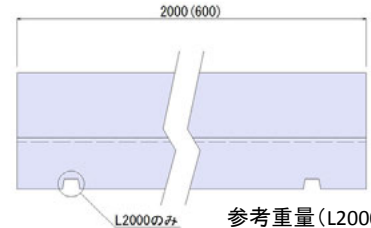
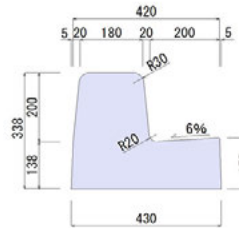


■ 本体  
A



参考重量 (L2000) : 348kg  
参考重量 (L600) : 105kg

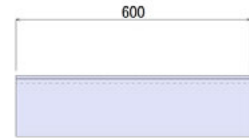
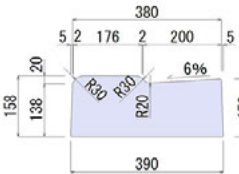
■ 本体  
B



参考重量 (L2000) : 440kg  
参考重量 (L600) : 132kg

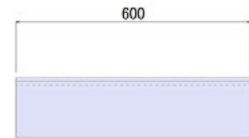
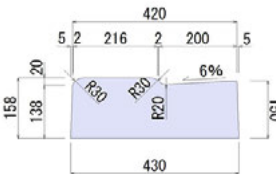


■ 乗入れ  
(平用)  
A



参考重量 : 77kg

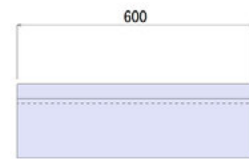
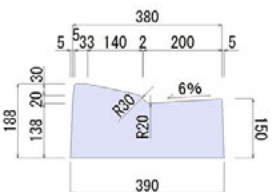
■ 乗入れ  
(平用)  
B



参考重量 : 85kg

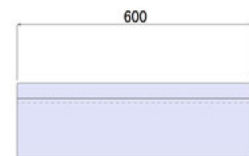
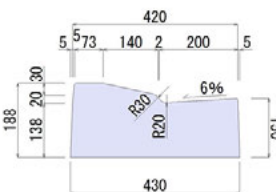


■ 乗入れ  
(身障者用)  
A



参考重量 : 81kg

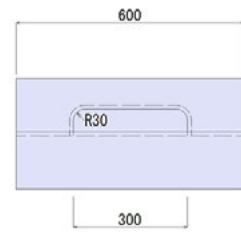
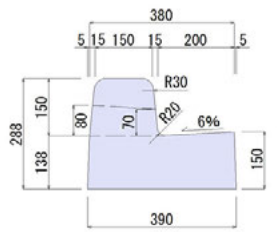
■ 乗入れ  
(身障者用)  
B



参考重量 : 92kg

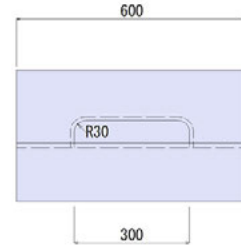
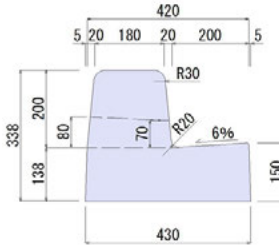


■ 水抜き  
A



参考重量: 96kg

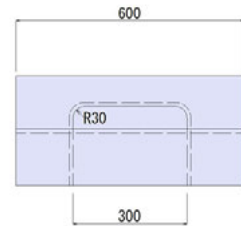
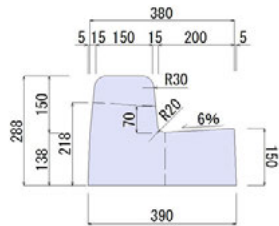
■ 水抜き  
B



参考重量: 122kg

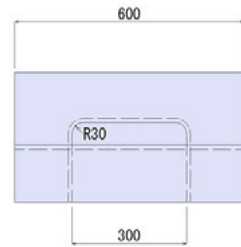
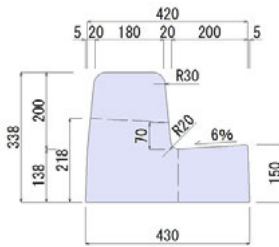


■ 水抜き  
(街渠用)  
A



参考重量: 78kg

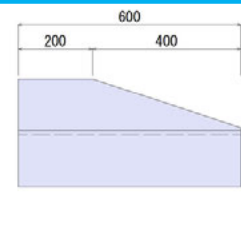
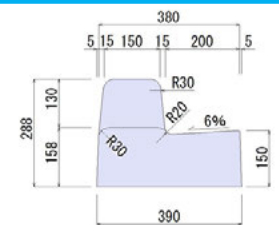
■ 水抜き  
(街渠用)  
B



参考重量: 100kg

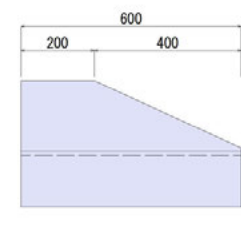
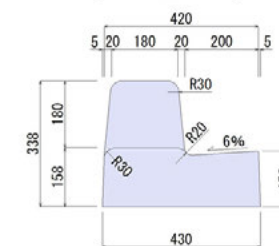


■ 切下げ  
(平用)  
A



参考重量: 96kg

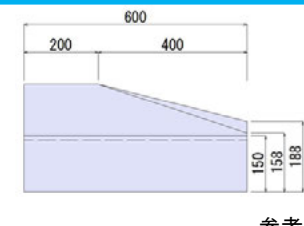
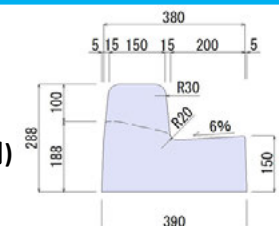
■ 切下げ  
(平用)  
B



参考重量: 117kg

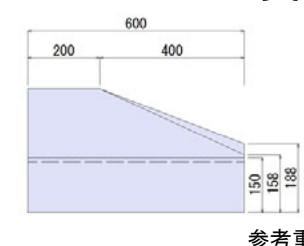
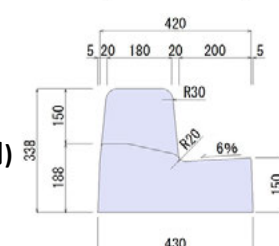


■ 切下げ  
(身障者用)  
A



参考重量: 97kg

■ 切下げ  
(身障者用)  
B

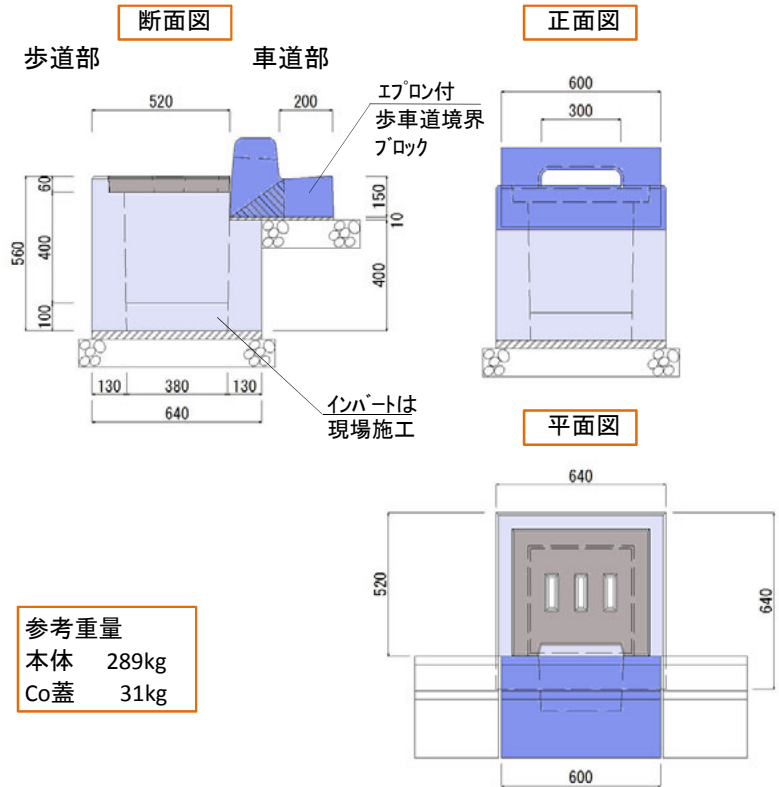


参考重量: 119kg



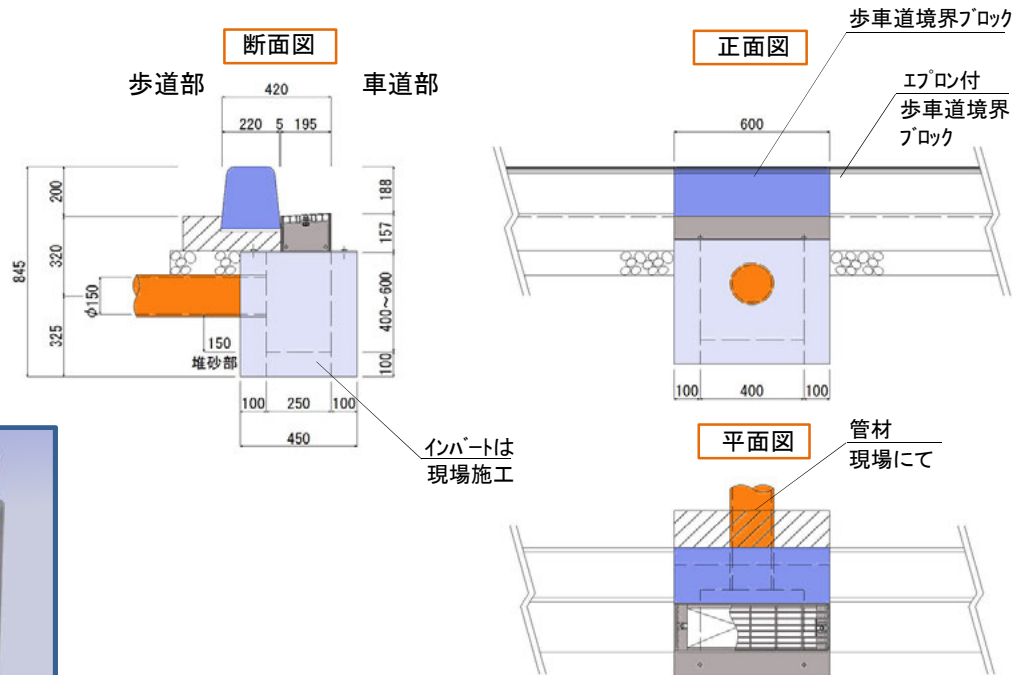
## 街渠枳

エプロン付歩車道境界ブロックの専用街渠枳です。



## ドレンゲッター枳(エプロン専用枳)

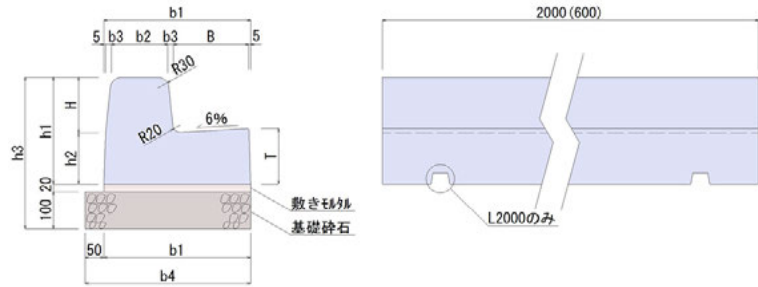
エプロン幅をあわせた専用の枳で、車道側へ飛び出さずスッキリと収まります。専用枳のグレーチングはホルト固定式、枳部分はコンクリート製ですので、接続する管材の管径にあわせ自由に対応できます。



※排水性舗装対応タイプもあります

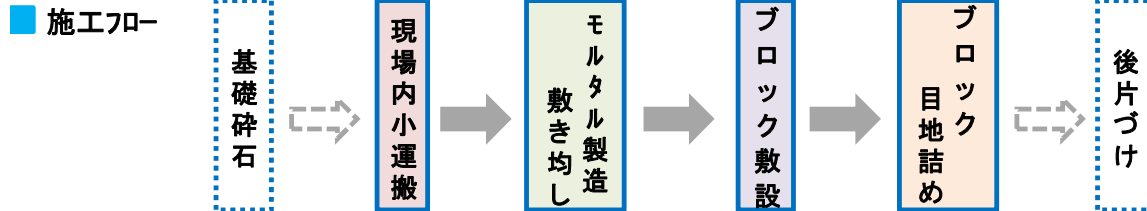


## 施工歩掛(参考)



単位 mm

| 呼び名        | B   | H   | T   | b1  | b2  | b3 | b4  | h1  | h2  | h3  |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|
| 両R-A(T150) | 200 | 150 | 150 | 390 | 150 | 15 | 440 | 288 | 138 | 408 |
| 両R-B(T150) | 200 | 200 | 150 | 430 | 180 | 20 | 480 | 338 | 138 | 458 |



注 1.本歩掛で対応しているのは、実践部分のみである。2.本歩掛には、撤去は含まれていない。

## 使用機械

| 機械名   | 規格  | 単位 | 数量 |
|-------|---|----|----|
| バックホウ | 排出ガス対策型(第1次基準値)<br>クローラ・クレーン機能付<br>山積0.45m <sup>3</sup> (平積み0.35m <sup>3</sup> )2.9t吊 | 台  | 1  |

注 1.バックホウは賃料とする。2.現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。

## 施工歩掛

| 呼び名        | L (mm) | 世話役 (人) | ブロック工 (人) | 普通作業員 (人) | バックホウ (日) | 諸雑費率 (%) | 基礎碎石 (m <sup>3</sup> ) |
|------------|--------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|------------------------|
| 両R-A(T150) | 2000   | 1.43    | 1.43      | 2.86      | 1.43      | 9.0      | 4.3                    |
|            | 600    | 2.00    | 2.00      | 4.00      | 2.00      | 9.0      | 4.3                    |
| 両R-B(T150) | 2000   | 1.43    | 1.43      | 2.86      | 1.43      | 9.0      | 4.7                    |
|            | 600    | 2.00    | 2.00      | 4.00      | 2.00      | 9.0      | 4.7                    |

注 1.諸雑費は、敷モルタル・目地モルタル・器具・補助機械等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。  
2.上表には基礎碎石の材料費・施工費は含まれていないので、別途計上する。

## 施工事例



防災・安全交付金(交通安全)工事(主)駒ヶ根長谷線1



社会資本整備総合交付金事業吉田原通線道路改良工事1



防災・安全交付金(交通安全)工事(主)駒ヶ根長谷線2



社会資本整備総合交付金事業吉田原通線道路改良工事2

価格・納期等、詳細に関しましては各担当営業までご連絡下さい。

2015.07.21改訂

TEL:0263-98-2238 FAX:0263-98-3804